

第81回黒船祭は、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、**中止**となりました。



**開催中止**



## 下田市の 総合パンフレットを 発行しました



星空や街灯が映える下田の夜



水揚げ量日本一のキンメダイも

## まだまだあります、下田の魅力

パンフレットは、市観光協会のホームページにアップロード予定です。

問合せ先 観光交流課観光戦略係 市観光協会  
☎223913  
☎221531

## 下田市国民健康保険に 加入している30歳から 75歳未満の皆さまへ 人間ドック助成のおしらせ



### 助成対象者

左記の条件を満たす方を対象に、人間ドックの費用を一部助成します。

- ① 下田市国民健康保険の被保険者であること。
- ② 国民健康保険税の滞納がない世帯に属していること。
- ③ 人間ドックを受診する日において、年齢が30歳以上75歳未満であること。

※ただし、上限額は、1人につき25,000円  
助成対象の医療機関  
県内の医療機関で、要綱に定められている健診項目の内容を満たしていること。  
※健診項目については、国保年金係（窓口③）までお問い合わせください。

### ◎手続方法

- ④ 今年度に人間ドック助成事業の助成を受けていない方の職域等で人間ドックと同等の項目について受診する機会がないこと。
- ⑤ 人間ドックの受診結果を下田市が行う保健事業に活用することに同意すること。
- ⑦ 同一年度中に特定健診を受診していないこと。

### 助成額

健診費用の7割相当額（その額に1,000円未満の端数がある場合は、これを切り捨てる）

### ※1「指定健診機関」で受診した場合

指定健診機関  
下田メディカルセンター  
☎252525  
しらはまクリニック  
☎273700  
伊豆今井浜病院  
☎341123  
かとうクリニック  
☎342717

助成券を提出すると、あらかじめ、健診費用から助成額分を差し引いた金額での支払いとなります。手続は以上で終了となります。

### ※2「県内の健診機関（※1を除く）」で受診した場合

健診費用を病院へ全額支払いします。（医療機関への助成券の提出は不要です。）  
④ 受診日から40日以内に、国保年金係（窓口③）に助成金支給申請書を提出してください（※2の方が対象）。  
提出後、申請内容を審査し、助成金を支給します。  
必要書類 助成券、健診結果、質問票、領収書、印鑑、振込先のわかるもの。  
問合せ先 市民保健課国保年金係  
（窓口③）☎223922

## 助け合い、支えあう「年金」ってとっても大事



### 年金相談のメリット

厚生年金に関する手続は三島年金事務所に行くか、郵送するしか方法がありませんが、出張年金相談は市内で直接年金事務所の職員とやりとりできるので安心、便利です。

年金制度全般についての質問や、年金の請求、将来受ける年金額の照会など、年金に関することであればほとんどのことが出張年金相談で行えます。

特に、老齢厚生年金や遺族年金を請求する場合などにぜひ、ご利用ください。

### ご予約はお早めに

ご予約時、相談内容をお伺いします。

その際、相談に沿った必要書類をお伝えします。

戸籍謄本が必用な場合、他市町が本籍地ですと郵送請求などで時間がかかることがありますので、お早目の予約をお願いします。

予約・問合せ先 市民保健課国保年金係  
（窓口③）☎223922

### ○令和2年度日程表

6月5日（金）	7月3日（金）
8月7日（金）	9月4日（金）
10月9日（金）	11月6日（金）
12月4日（金）	1月8日（金）
2月5日（金）	3月5日（金）

相談受付時間  
午前 9時00分～11時30分  
午後 13時～14時  
場所 市役所2階会議室  
※6月5日は開国下田みなとで開催予定

三島年金事務所出張年金相談をご利用ください  
月に1度、市役所2階会議室において、三島年金事務所の職員が出張年金相談会を開いています。  
市内で老齢厚生年金の手続や、年金額照会等が可能ですので、ぜひご利用ください。  
※事前予約が必要になります。